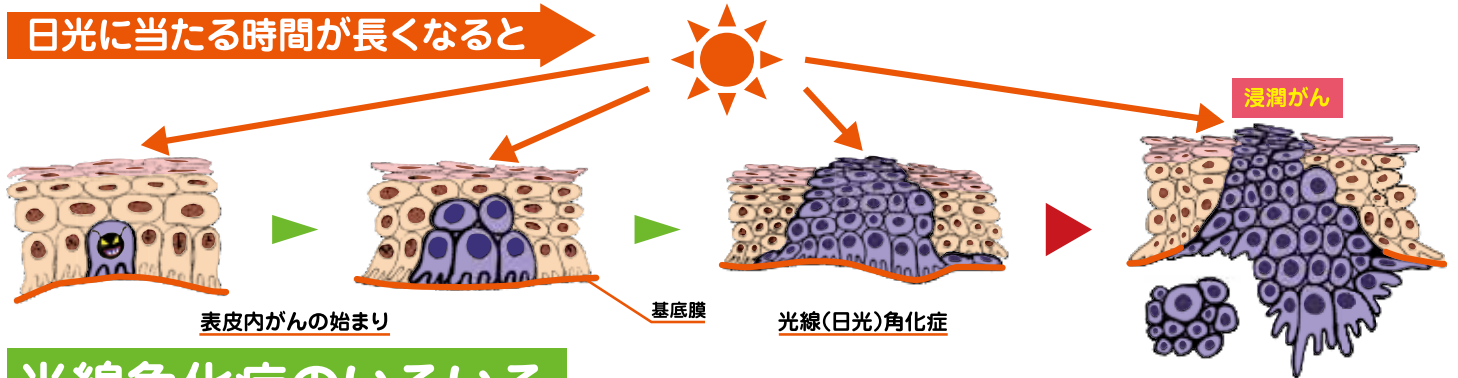




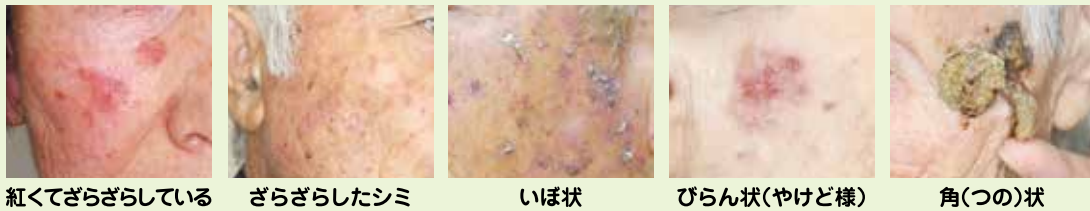
光線(日光)角化症

～あなたのひふは大丈夫?～

紫外線は発がん性があります。長く紫外線を浴びると光線角化症ができます。顔面、頭部、手の甲などの露光部に発症します。光線角化症は皮膚がんの前段階の状態(表皮内がん)で、放置すると基底膜を破り浸潤がんとなることがあります。早期治療が大切です。気になることがありましたら、皮膚科専門医にご相談下さい。



光線角化症のいろいろ



顔以外にもできます



治療法

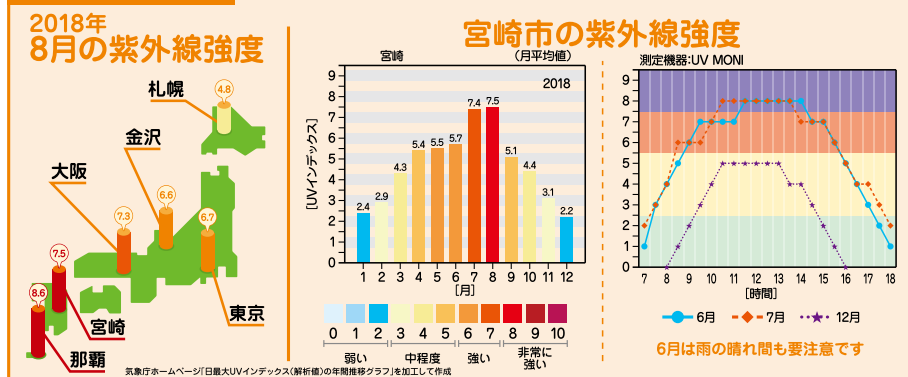
凍結療法や手術療法がありますが、外用療法

(ベセルナクリーム[®]、5-FU 軟膏)も有効です



薬が効くと悪化したように見えます
ベセルナクリーム[®]外用療法

紫外線



皮膚科医からの提言

90代 女性



日に当たらないおしりはこんなにきれいです。

紫外線は4月ごろから強まります。また1日の中でも朝夕と日中では強さが大きく違います。日焼け止めを塗ることも効果的ですが、衣服や日傘、活動時間を工夫することも大切です。皮膚がんにならないためにも紫外線を防ぐよう心がけましょう。

いい ひふ

11月12日は皮膚の日です